

ほっと事業報告

～安心・信頼いただけるサービスを目指して～
看護師の制服が新しくなりました



皆様お気づきでしょうか？ この2月より事業団の看護師の制服が新しくなりました。

事業団には施設配置看護師と訪問看護師合わせて52名の看護職が在籍しており、日々利用者様の健康管理や在宅医療支援にあたっています。

事業所毎に現場の異なる看護職の組織として事業団看護師部会があります。この部会では、定期的に専門研修などを開催し、看護職としての資質と専門技術の向上を図るとともに、看護職間の連携に努めることで、地域における看護サービスに貢献することを目指しています。

今回の制服選定や部会ロゴマークのデザインは、この看護師部会が中心となって行いました。上着は清潔感あふれる白が基調で、右襟元には看護師部会のロゴマーク、左胸には事業団ロゴマークのハートがあしらわれています。ズボンの色は訪問看護師は紺色、施設看護師はピンクとなっています。



新たな制服に袖を通し、看護職員一同、専門職としての自覚を一層深め、質の高い看護サービスが提供できるよう研鑽していく決意を新たにしています。

新しい制服で、「看護師」だとひと目でわかるようになりました。

利用者様、ご家族様だけでなく地域の皆様も、医療や看護に関するご相談等、お気軽にお声かけ下さい。



看護師の象徴であるナースキャップとクロスにのせて、経営理念「心のかよいあうサービス」を表わしています。

看護師部会ロゴ

ほっと情報

東有岡ワークハウスで私たちと一緒に働きませんか！一事務職正規職員募集一

雇用形態	職種	採用予定人数	受験資格
正規職員	事務職(一般職)	1名	平成25年4月1日時点で精神保健福祉士登録証保持者、又は平成24年度資格試験合格者

- 試験日時 平成25年3月下旬
- 試験科目 面接試験
- 試験会場 いたみいききプラザ
- 採用 平成25年4月1日以降の採用予定
- 勤務地 伊丹東有岡ワークハウス
(所在地は当事業団ホームページをご覧ください。)
- 勤務日 月曜日から金曜日
- 勤務時間 9時00分から17時30分まで(内、休憩45分)
- 休日 土・日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始
- 給与 基本給 147,820円～(経験5年30歳例165,510円～) / 通勤手当・扶養手当・住居手当等を別途支給 / 年1回定期昇給 / 賞与は別途支給(昨年度実績年2回 計4.4カ月分) / 管理職昇任制度・退職金制度等あり
- 福利厚生 各種社会保険加入(健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険)伊丹市中小企業勤労者福祉共済制度加入
- 休暇 年次有給休暇は規定に基づき付与。特別休暇(夏季、忌引き等)を規定に基づき付与
- 応募 募集要項、受験申込書(当事業団所定用紙)を当事業団ホームページ(<http://jigyoudan-itami-hyogo.jp/>)よりダウンロードしてください
- 受付期間 平成25年 3月 11日(月)～ 3月 22日(金)(土・日・祝日を除く) ※郵送の場合は、22日(金)必着
- お問い合わせ 社会福祉法人 伊丹市社会福祉事業団 総務課
☎072-784-9987(月～金 9:00～17:30)
〒664-0014 伊丹市広畑3-1

～事業団だより～

ほっとメール

社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団
〒664-0014 伊丹市広畑3-1
いたみいききプラザ3階
電話 072-784-9987
ホームページアドレス
<http://jigyoudan-itami-hyogo.jp/>

特集

「伊丹市社会福祉事業団25年の歩み」 P2・3
ほっと事業報告「看護師の制服が新しくなりました」 P4
求人情報 P4



ほっとな1枚



【新しい制服に、身も心も引き締まる思いです】
この度、事業団看護職の制服が新しくなりました。紺のズボンが訪問看護師、ピンクのズボンが施設看護師です。
皆様、健康に関することなら、この制服の職員までお気軽にご相談ください。

特集

伊丹市社会福祉事業団 25年の歩み

伊丹市社会福祉事業団は設立25周年を迎えることができました。この間、当法人を支えていただいた、利用者様、ご家族様、地域やボランティアの方々、関係機関の皆様に厚くお礼を申し上げます。

そして、未来へ。

ケアハイツいたみ増床デイケア棟増築。
建物改修により28床増床し、入所定員78名の介護老人保健施設へ。
通所リハビリテーション棟もリニューアルし、二丁ズの高い機能訓練サ
ビス提供体制を充実。

地域交流事業開始。

あつげらカーニバル、あつげら寒ニバル、ケアハイツいたみ
桃寿園フェスティバル、老人ホーム桃寿園松風園、
事業団アイフエスタ、中央荒牧南野デイサービスセンター

小規模多機能居宅介護さくら」開設。

サンシテイアイサービスセンターを「小規模多機能居宅介護事業所」に転換
し、「通い」訪問「宿泊」を柔軟に組み合わせ24時間切れ間なくサービスを
提供することで、住み慣れた地域での在宅生活支援を開始しました。

自立経営がスタート

新経営理念「豊かな明日へ あなたとともに歩みます」を制定。
新経営理念に基づく4つの目標と8つの指針をまとめた「私たちのビジョ
ン」を作成。高齢者や障がいのある人、子どもなど、すべての人々が住み慣
れた地域で安心して生活できる豊かな地域の実現に向けて、地域の全ての
人々とともに歩んでいくという経営理念の実現を目指し、伊丹市より施
設建物の無償譲渡を受け、自立経営がスタートしました。

障害者自立支援法施行

東有岡ワークハウスが指定障害者サービス事業所就労移行支援就労継続支
援B型となりました。
伊丹市訪問看護ステーション療養通所介護事業所」開設。

法人後見 成年後見」事業開始。
認知症や障がいにより判断能力が低下した方に対して財産や生活
を守る後見人に法人として受任する法人後見事業を開始。

伊丹市より特別養護老人ホーム「桃寿園」、養護老人ホーム「松風園」の
施設譲渡を受け、併せて「桃寿園アイサービスセンター」を開設。
事業団シンボルマークを公募にて決定。人をイメージした2つのモ
チーフが向かい合いハートを構成するデザインは、人に優しく、心のか
よいあう社会作りを表わしています。

介護保険法施行

伊丹ふれあい福祉公社と統合。在宅サービスを担ってきた公社と
の統合により、在宅から施設サービスまでを総合的に提供する体
制を確立。

伊丹市訪問介護事業所、伊丹市訪問看護ステーション、
伊丹市訪問入浴事業所」の管理運営開始。

平成4年より公社が実施していたホームヘルパー養成研修事業
を開始。

伊丹市立南野アイサービスセンター、
伊丹市立サンシテイ介護支援センター」等、
4ヶ所のアイサービスセンター及び4ヶ所の
介護支援センターの受託運営開始。

老人保健施設
伊丹市立ケアハイツいたみ、
精神障害者社会復帰施設
伊丹市立東有岡ワークハウスの受託運営開始。

当時としては先進的な、民間と行政が手を
取り合った組織が誕生しました。
養護老人ホーム「伊丹市立松風園」、
特別養護老人ホーム「伊丹市立桃寿園」の
受託運営開始

社会福祉法人 伊丹市社会福祉事業団設立

1988年2月1日
(昭和63年)

1989年
(平成元年)

1991年～2000年
(平成3年～平成12年)

2000年
(平成12年)

2004年
(平成16年)

2005年
(平成17年)

2006年
(平成18年)

2009年
(平成21年)

2010年
(平成22年)

2011年
(平成23年)

2013年
(平成25年)

これからも地域の豊かな未来を目指して、高齢者や障がいのある方、子どもなど、
すべての方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、「あなたとともに歩みます」